

# 自動車修理工場へのご提案

钣金塗装工程(ボディーショップ) 钣金塗装工程では様々なエアツールが使用されています。

- 塗装用スプレーガン吹付エア
- 板金用エアツールの作動エア



## 自補修で 使われる エアツール



インパクトレンチ (小形車用)  
使用空気量: 約300L/min



エアソー  
使用空気量: 約200L/min



エアスプレーガン  
使用空気量: 300~500L/min



エアダスタ  
使用空気量: 100L/min



ダブルアクションサンダー  
使用空気量: 300~500L/min

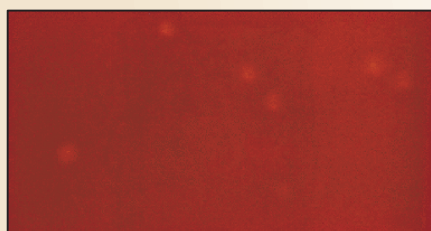
## Q こんな課題があります

### コンプレッサの騒音

工場設立時は近隣に民家は無かった・・・  
夜、窓を開けて寝られないという苦情が入って困っている・・・  
周囲住民から苦情が来るのではないかと、毎日ひやひやしている・・・



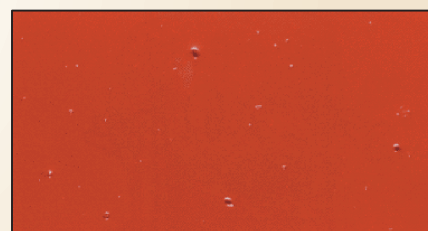
### 塗装不良



『ハジキ・凹み』…塗装後、塗料が均一に付着せず、塗膜が所々凹みを生じたり、噴火口のような穴を生じる。



『ブリストー』…塗膜内にこもった水分などが、熱などで膨張して塗膜を押し上げ、ふくれとなる現象。



仕上げ面に異物が付着して突起状となる。保管中に塗料への混入、または固まり状になった異物により生じる。

解決策は裏面へ 

# A このような解決策があります

## コンプレッサの騒音と塗装不良

●クリーンエアタイプで静音性の高いコンプレッサに替えてみましょう!!

### 【オイルフリースクロールコンプレッサ】

- ・「エアドライヤ」搭載タイプ
- ・水分も油分もエアに含まれません!
- ・音も振動も桁違いの静かさ!



騒音値: 72dB(A)

騒音値: 49dB(A)



タンクマウントタイプ3.7kW



オイルフリースクロールタイプ3.7kW

その差は  
23dB(A)



配管と  
コンプレッサオイル

代表的な塗装不良の原因の1つに  
圧縮空気中の「油分」「水分」の混  
入が挙げられます。  
「油分」「水分」の混入を防ぐには  
オイルフリースクロールコンプ  
レッサがお勧めです。

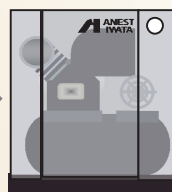
## コンプレッサの騒音

騒音値: 72dB(A)

騒音値: 53dB(A)



タンクマウントタイプ3.7kW



レシプロ  
パッケージタイプ3.7kW

その差は  
19dB(A)

### 【レシプロパッケージコンプレッサ】

- ・静音性をリーズナブルに得られます。
- ・タンクマウントタイプのレシプロ機  
に比べ大幅に騒音を軽減。

給油式パッケージタイプは  
オイルアラームを標準装備!  
コンプレッサ焼付き事故  
からのリスク回避が可能!



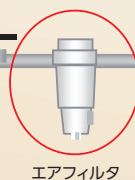
その他の塗装不良【ゴミ・ブツ対策】にはこちらの商品がおすすめ!



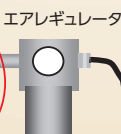
オイルフリー  
スクロールコンプレッサ



レシーパタンク



エアフィルタ

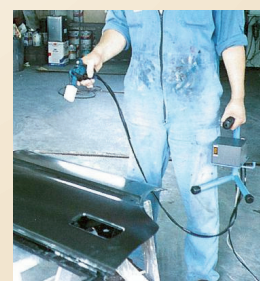


エアレギュレータ

圧縮エア中のゴミブツは  
エアフィルタで防止します。



静電除電器



静電気によるゴミブツの付着は  
静電除電器で軽減します。

 アネスト岩田株式会社

<https://www.anest-iwata.co.jp/>